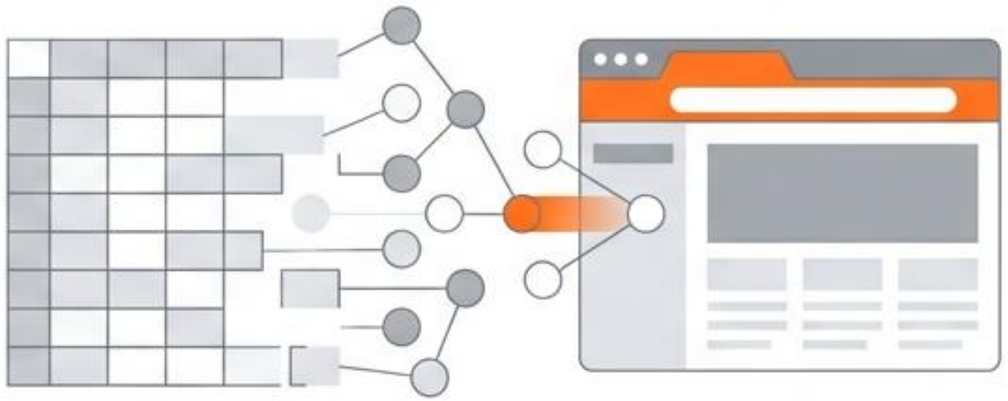
URLアップロード収集システム

ご利用マニュアル (Step-by-Step Guide)

確実なデータ収集のための6つのステップ



LISTORU

全体の作業フロー

STEP 1

STEP 1:
CSVファイルの作成
（データ準備）



STEP 2

STEP 2:
ファイルの
アップロード



STEP 3

STEP 3:
文字コードの
選択



STEP 4

STEP 4:
読み込みの
実行



STEP 5

STEP 5:
検索結果の確認
と収集開始



STEP 6

STEP 6:
収集結果の
CSV出力



STEP 1: CSVファイルの作成 (1/2)

Excelで収集リストを準備する



新しいブックを作成し、上記の形式でリストを作成します。

STEP 1: CSVファイルの作成 (2/2)

CSV形式での保存と、重要な確認事項

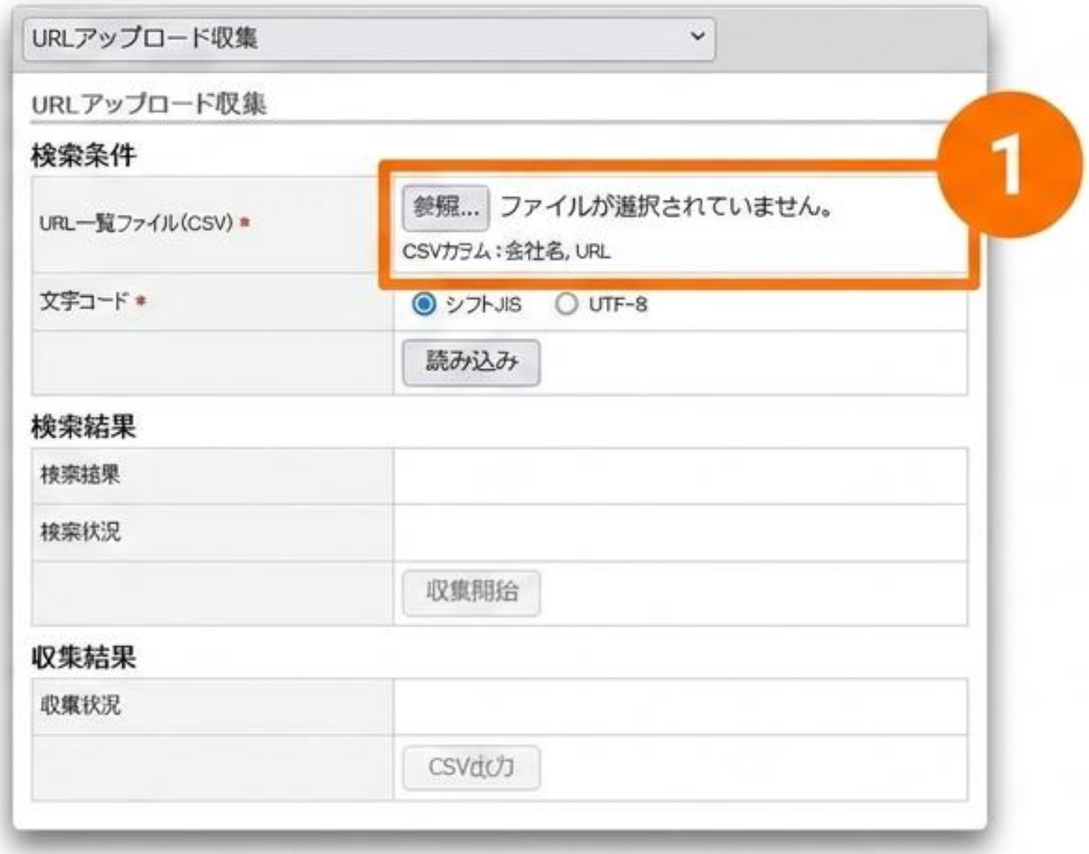


[ファイル] > [名前を付けて保存] を選択し、ファイルの種類を「CSV (カンマ区切り) (*.csv)」にして保存します。

【重要】文字コードを記憶してください

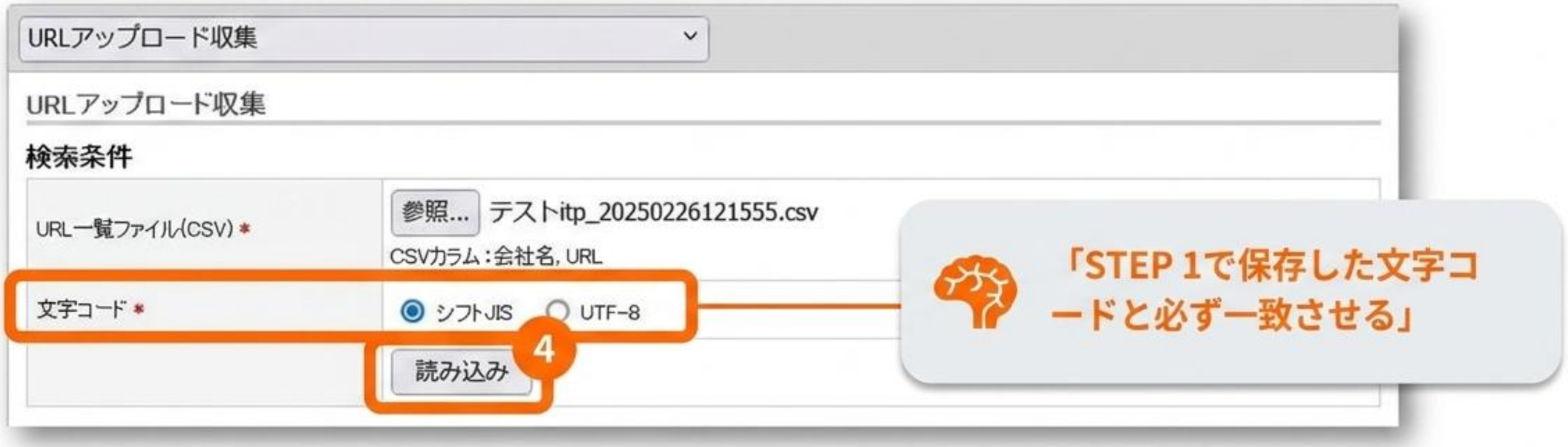
保存時に使用された文字コード（Shift-JIS または UTF-8）は、後ほどSTEP 3のシステム読み込み時に必ず必要になります。どちらで保存したか、必ず覚えておいてください。

STEP 2: CSVファイルのアップロード



操作 (Action): アップロード画面にアクセスし、「参照...」ボタンをクリックして、先ほど作成したCSVファイルを選択します。
結果 (Result): 選択したファイル名がボタンの右側に表示されます。

STEP 3 & 4: 文字コードの選択と読み込み



- STEP 3: 保存時に使用した文字コード (Shift-JIS または UTF-8) を選択します。※ここを間違えると文字化けが発生します。
- STEP 4: 「読み込み」ボタンをクリックし、システムがデータを処理するのを待ちます。

STEP 5: 検索結果の確認と収集開始



確認 (Check): 読み込みが完了すると、検索結果と読み込み件数が表示されます。エラーがないか確認してください。

操作 (Action): 問題がなければ、「収集開始」ボタンをクリックして情報収集をスタートします。

STEP 6: 収集結果のCSV出力



- **確認 (Check):** 収集状況の「未収集件数」が0になり、完了したことを確認します。
- **操作 (Action):** 「CSV出力」ボタンを押して、収集結果のデータをCSVファイルとしてダウンロードします。

安定した運用のための重要注意事項



データの正確性 (Data Accuracy)

アップロードしたCSV内のURLを基に情報を収集します。元のURLや情報が間違ってる場合（例：FAX番号欄に電話番号が記載されている等）、誤った内容がそのまま可能性があります。事前のリスト精査が重要です。



文字コードの完全一致 (Strict Encoding Match)

CSVファイル保存時の文字コードと、システムアップロード時に選択する文字コードは**必ず一致**させる必要があります。

不一致の場合、出力データが文字化けし、使用できなくなる問題が発生します。



以上でURLアップロード収集の基本手順は完了です。

本マニュアルの手順に沿って、正確でスムーズなデータ収集をご活用ください。